

平成 22 年 3 月 29 日
国際石油開発帝石株式会社
広報・IR ユニット
(電話 03-5572-0233)

オーストラリア連邦北部準州ダーウィンにおける
職業訓練校の設立支援について (お知らせ)

当社子会社インペックス西豪州ブラウズ石油株式会社は、社会貢献活動の一環として、同社が推進するイクシスプロジェクトの液化天然ガス (LNG) プラント建設予定地であるオーストラリア連邦北部準州ダーウィンでの職業訓練校の設立にかかる建設費として、228 万豪ドル (約 200 百万円) の資金を拠出することを決定しましたので、お知らせいたします。

3月29日にダーウィンにおいて開催された本職業訓練校設立を祝う式典には、連邦政府のファーガソン連邦資源観光大臣や北部準州のヘンダーソン首相等の豪州側要人が多数出席し今次支援に対する謝辞が述べられました。当社からは黒田代表取締役社長ほかが出席しました。

この職業訓練校は、ダーウィン近郊の広さ 12 km²の敷地に建設され、本年後半の開校を目指します。同校は、ダーウィン地域における先住民を含む青年層を対象に職業訓練機会を提供し、就業機会を高めることを目的としています。具体的には、所要の課程を修了した卒業生に対して電気工事、自動車整備、金属製作や配管等に関する認定資格が与えられることから、人材育成を通じた地域社会の発展が期待されます。当社としては、ダーウィン地域の持続的な発展に貢献すべく、今後も社会・経済面において多角的な支援を行って参ります。

当社は、連邦政府、西豪州政府、北部準州政府および地域社会の関係者の理解と協力を得ながら、イクシスプロジェクトを早期に立ち上げるべく引き続き努力して参ります。

以上



写真左から、本訓練校を運営するララキアデベロップメントコーポレーションのバーンズ会長、当社黒田代表取締役社長、ヘンダーソン北部準州首相、ファーガソン連邦資源観光大臣